

孤児院「少年の家」の運営

Sri Lanka / スリランカ



Mahaladuwe Nandaratana ナンダ (8期)
スリスガタ地域開発財団

コロナ禍において、孤児院で暮らす子どもたちの日々の成長を支え、安心・安全に過ごすための環境を維持しました。

ナンダさんの活動紹介

<専門分野> 児童福祉

<日本での研修>

期	第8期 (1991年3月来日)
研修先	鎌倉保育園 (養護施設)、なぎさ和楽苑 (特別養護老人ホーム、他)、国府台聖愛乳児園 (乳児院)、くず葉学園 (精神薄弱者更生施設)、あかつき (救護施設)、誠信会 (養護施設、他)、天竜厚生会 (保育所、他)
フォローアップ研修	期 間：2016年10月20日～11月17日 研修先：旭川荘 (障害者施設、他)



※施設種別は当時のもの

<母国での福祉活動>

スリスガタ地域開発財団は、寺院で子どもの支援や社会開発を行う団体で、孤児院、精神障害児の学校、日曜学校、図書館サービス等を行っています。ナンダさんは孤児院「少年の家」を担当しています。

2015～2016年の本助成事業では職業訓練プログラムを充実させ、2018年には知的障害児のためのデイケアセンターを開設しました。



施設の子どもたち



日曜学校



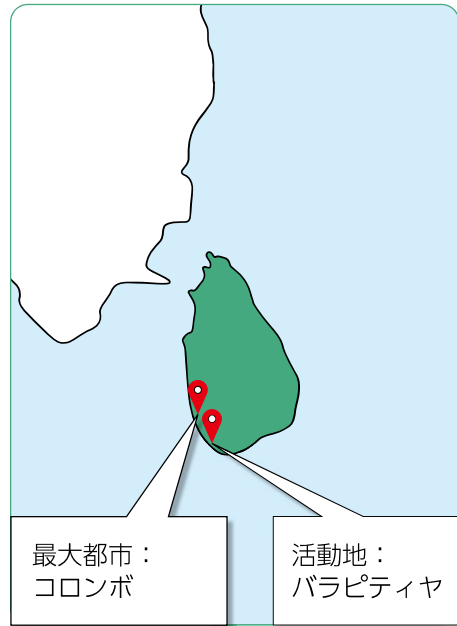
デイケアセンターでの野菜販売

活動地の状況・課題

孤児院「少年の家」は、スリランカ最大都市コロンボの南 80km に位置する海岸沿いの地バラピティヤにあります。バラピティヤは、手つかずの自然と美しいビーチがある小さな漁村です。バラピティヤを流れるマドゥ川では、ボートでマングローブに生息する動植物を観察するなどのエコツーリズム（土地の自然や歴史文化を学ぶ観光）が楽しまれています。



「少年の家」の子どもたち



事業の目的

「少年の家」は国内外の賛助者の寄付金で運営されており、22人の少年が生活しています。新型コロナウイルス感染拡大の影響で賛助者の訪問ができなくなったことから、寄付が途切れてしまい、子どもたちの食費等施設でかかる日々の経費を賄うことが厳しくなりました。

事業の成果

- 「少年の家」で生活する22人の子どもたちに1日3回の健康的な食事とおやつを1年間提供することができました。
- 学費と文房具の支援により、1年間適切な教育を提供することができました。
- 医師による健康管理や医薬品にかかる費用の支援により、1年間子どもたちの健康を維持できました。
- 財団で関わる子どもたちと低所得層家族とともにクリスマスパーティーと新年を祝う会を行い、子どもたちや家族との交流を深めました。



クリスマスパーティー



新年を祝う会



「少年の家」で絵を描く子どもたち



クリスマスパーティー



ミルクライスのケーキとお菓子で新年会

収支報告

全体事業額：795,832 円

助成額：297,600 円

＜主な使途＞

- 孤児院の子どもたち 22 人が 1 年間健康的な生活を送るための食費
(1 日 3 食とおやつ)
- クリスマス・新年会開催にかかる経費
(飲食代、プレゼント代)

＜収入＞

項目	金額 (円)	内 訳
全社協からの助成金	297,600	
自己資金	186,000	
補助金	64,232	
寄付金	248,000	
合 計	795,832	

＜支出＞

項目	金額 (円)	内 訳
食 糧	392,832	子ども 1 人分の 1 日あたりの食費 朝食 (パン、ミルク、フルーツ) 12.4 昼食 (ごはん、肉・魚のカレー) 15.5 おやつ (お茶、お菓子) 6.2 夕飯 (ごはんまたは麺) 15.5
教 育	260,400	子ども 22 人分 (1 か月あたり) 学費 6200 文房具 15,500
医 療	62,000	医師手当 14,880 医薬品 35,960 交通費 11,160
クリスマス・新年会	80,600	飲食代 46,500 飾りつけ 9,300 プレゼント 24,800
合 計	795,832	

注) 送金額 (日本円) と受領額 (LKR) から算出 (送金日 2021 年 5 月 18 日)
換算レート：1 スリランカルピー (LKR) ≒ 0.62 円

事業の様子を
収めた動画は
こちらから



Sri Lanka

スリランカ民主社会主義共和国 基本情報



面積 ^{※1}	約 6.5 万km ² (2020 年) 北海道の約 0.8 倍
人口 ^{※1}	2,141 万人 (2020 年)
人口密度 ^{※1}	334 人/km ² (2020 年)
主要民族 ^{※2}	シンハラ人 (74.9%)、タミル人 (15.3%)、スリランカ・ムーア人 (9.3%) (一部地域を除く値)
主要言語 ^{※2}	公用語 (シンハラ語、タミル語)、連結語 (英語)
主要宗教 ^{※2}	仏教徒 (70.1%)、ヒンドゥ教徒 (12.6%)、イスラム教徒 (9.7%)、キリスト教徒 (7.6%) (一部地域を除く値)
政治体制 ^{※2}	共和制
1人あたりの国民総所得 ^{※1}	3,985 米ドル (2019 年)
通貨 ^{※1} (1米ドル = 109.010 円換算)	1 米ドル = 185.593 スリランカルピー (2020 年平均) 100 円 = 173.825 スリランカルピー
平均寿命 ^{※1}	男 74 歳、女 80 歳 (2019 年)
65 歳以上人口割合 ^{※3}	11.63% (2021 年)
合計特殊出生率 ^{※4}	2.17 (2020 年)

※1 統計局 世界の統計 2022 <https://www.stat.go.jp/data/sekai/0116.html>

※2 外務省 HP <https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/srilanka/index.html>

※3 World Bank Population ages 65 and above (% of total population) - Sri Lanka
<https://data.worldbank.org/indicator/SP.POP.65UP.TO.ZS?locations=LK>

※4 World Bank Fertility rate, total (births per woman) - Sri Lanka
<https://data.worldbank.org/indicator/SP.DYN.TFRT.IN?locations=LK>